

児童も職員も「自ら学び続ける」袋小！

令和6年度5月号

校長 徳成 聡

令和6年5月30日

袋小だより

「振り返り」の大切さ

保護者の皆さんが、小中学生の頃、毎時間の授業の終わりにどのようなことをしておられましたか？ おそらく「今日の勉強で分かったことをまとめましょう」や「感想を書きましょう」と投げかけられたのではないのでしょうか。

最近では、ちょっと違ってきています。「今日の学習の振り返りをしましょう」と投げかけています。

「まとめ」、「感想」と「振り返り」の違いは何なのか？

まとめ

その時間の学習で学んだ内容を明確にすること。

例えば、「分数×整数の計算は分子に整数をかける」等。

感想

学習を終えての気持ちを表現すること。

例えば、「紫式部のことがよく分かった」「〇〇さんの意見がすごいと思った」等。

では、「振り返り」とは何をするのか。

振り返り

その時間の自分の**学び方**がどうだったのかを明らかにし、次の学習での学び方や方向性をもつこと。

その時間の学習について、更なる疑問、深めたいことを明確にすること。

例えば、「今日はタブレットで調べたが、どこを見たらいいか分からなかった。次は、教科書や資料集で調べよう」「今日は教科書の問題をやったが、簡単だった。次は問題集をやりたい」「今日は九九の九の段を勉強した。十の段、十一の段なんてあるのかな」等。

「**振り返り**」は、「自分に最適な学び方を見つけていくこと」、「学び方を学ぶこと」に繋がるものです。変化の激しいこれからの社会を生きていく子供たちにとって、とても重要な力だと思います。各教科等の「内容」について学ぶことと共に、「学び方を学ぶ」にも取り組んでいきたいと考えています。

令和6年度 袋小学校 児童会目標 青葉会が発表



青葉会発表の様子

今年度の児童会目標を児童集会で青葉会の子供たちが発表しました。右写真のとおりです。

素晴らしい目標を立ててくれました。「挑戦」していく気持ちは、子供だけでなく、私たち大人も持ち続けたい気持ちです。そのためには、また、そのような気持ちがあるからこそ「楽しく」できるのではないかと思います。

「思いやり」、よく使われる言葉ですが、誹謗中傷が問題になるなど、他人に厳しい世の中のように感じる社会、もう少し、みんなが「思いやり」の心をもつことができれば、みんなが心穏やかに生活することができるのではないのでしょうか。袋小学校も子供たちみんなが心穏やかに生活できるよう、子供たちと力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。

最後まで挑戦し、
毎日楽しく夢に向かって
学べる自信あるれる袋っ子

～思いやりをもち、仲良く
安全に過ごせる学校へ～

令和6年度 袋小児童会目標

今月の歌「青い空に絵をかこう」 ～音楽集会～

音楽集会を行いました。まず、今月の歌「青い空に絵をかこう」を歌いましたが、担当の井島教諭から、「最初は無表情で歌ってみて」「次は悲しい顔で歌ってみて」「次は怒った顔で歌ってみて」と指示がありました。最後に「笑顔で歌ってみよう」となり、子供たちも「笑顔で歌うのが一番」と感じていました。

今月の歌の後に6年生が「ペガサス」の歌を披露しました。素晴らしい歌声で、これからみんなが目指していく歌声でした。とても気持ちの良い音楽集会でした。



6年生合唱の披露